

かわにしの水道の70年間のあゆみ



池田市から受水し、給水開始

昭和29年2月
(西暦1954年)

昭和33年1月
(西暦1958年)



松山浄水場完成、猪名川の水を使った水道水を給水開始



滝山浄水場完成、給水開始

昭和42年4月
(西暦1967年)

昭和55年3月
(西暦1980年)



久代浄水場完成、井戸水を使った水道水を南部地区へ給水開始

昭和57年10月
(西暦1982年)

昭和59年3月
(西暦1984年)



兵庫県営多田浄水場完成、受水による給水開始



利水・治水を目的とした一庫ダムが完成

平成元年10月
(西暦1989年)

滝山・松山浄水場廃止

平成6年4月
(西暦1994年)

平成7年1月
(西暦1995年)



第三セクター(株)川西水道サービスを設立



阪神・淡路大震災発生。水道施設も市南部地域を中心に大きな被害を受ける

平成23年4月
(西暦2011年)

災害備蓄水の運用開始

令和2年1月
(西暦2020年)



水道施設のダウンサイジング化開始

令和4年7月
(西暦2022年)



災害備蓄水のシュリンクラベルを「川西市のもしもに備えた優しい水」に変更

令和6(西暦2024)年2月
水道通水70周年